

# 「阿波ふうど情報」 (vol.27)



阿波ふうど  
AWA FOOD

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話 088-624-7362 / ファックス 088-624-8751

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館8階

## 「生産振興対策」情報

＜情報①＞「露地栽培れんこん」の出荷が始まりました(鳴門藍住農業支援センター)

本県のれんこん栽培は、面積530haで、全国2位の出荷量(5,770t)を誇り、当センター管内のJA大津松茂、JA徳島北、JA板野郡が主力産地となっています。

産地では、環境にやさしい安全安心なれんこん生産が、継続して営まれています。

れんこん田が一面に広がる地域には、特別天然記念物のコウノトリが巣をつくっており、今年、兵庫県豊岡市周辺地域以外で日本初の野外繁殖に成功したことから、全国的な話題となっています。

生産者は、環境にやさしい農業の推進の一環として、エコファーマー(61戸)やGAP(22戸)、特別栽培(13戸)の認証取得に取り組んでおり、今年も、認証に基づく露地れんこんの出荷がスタートしました。

また、鳴門市では、この環境にやさしい農業の取組みの成果を生かそうとコウノトリブランド認証の制度を立ち上げています。



鳴門市の認証ロゴマーク

鳴門藍住農業支援センターとしても、環境にやさしい農業や農産物のブランド化を推進して参ります。

## 「流通改善対策」情報

＜情報②＞「コウノトリおもてなしれんこん」が東京へ初出荷されました

JA徳島北管内で特別栽培されたれんこんが、鳴門市の新農産物ブランド「コウノトリおもてなし」に認証されました。

この「コウノトリおもてなしれんこん」は、収穫した翌日に関東市場での販売するため、航空便を使った輸送が行われることになりました。

先日、徳島阿波おどり空港では、県や鳴門市、JA徳島北関係者による「コウノトリおもてなしれんこん」の初荷式が行われました。



初荷を託すJA美崎組合長

JA美崎組合長から「コウノトリが選んだ土地でとれた安全安心で、白くてシャキシャキしたれんこんを関東市場に販売し農家の所得向上につなげたい」とのコメントがありました。

## 「その他」農業関係イベント情報

- ★「アグロ・イノベーション2017」 詳細は<http://www.jma.or.jp/ai/ja/visitor/index.html>  
日時：10月4日(水)から6日(金)、場所：東京ビッグサイト
- ★「第7回 農業ワールド」 詳細は<http://www.nogyoworld.jp/tokyo/>  
日時：10月11日(水)から13日(金)、場所：幕張メッセ など  
農業関係イベントが、企画されています。

## 「とくしまブランド推進機構」 愛称：地域商社 阿波ふうど

☆阿波ふうど

「AWA FOOD」とは？

「阿波(徳島)の風土に育まれた幸をもたらす」ということを表現



「とくしまブランド推進機構」は、「農家所得の向上」と「農業生産の拡大」を目的に、マーケットイン型の生産・流通・販売を総合的に推進するため、徳島県・県農業開発公社・JA徳島中央会・JA全農とくしまの4者が創設した組織です。